

平成27年度 藍野高等学校 学校評価

1 めざす学校像

高等学校卒業生として必要な基礎基本的な科学知識・一般教養を身に付けさせるとともに准看護師養成校としての立場から、看護に関する基礎基本的な知識と技術を習得させ、看護の本質と社会的な意義を理解した心優しい職業人としての資質育成を行う。

2 中期的目標

1 基礎基本的な学力の定着

- (1) 指導要領による教育課程の検証
- (2) ベネッセによる基礎力診断テストの実施と考察
- (3) 個人面談の複数回実施
- (4) 長期休暇中の補習と放課後の希望者による補講
- (5) 基礎教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施
- (6) 校外で実施される教員研修への参加奨励

2 准看護師資格試験合格者 100%達成

- (1) 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施
- (2) 模擬テスト結果を参照した習熟度別グループ分けによる効果的な補習
- (3) 看護に関するレポート・小論文の作成指導の徹底
- (4) 関係医療機関との密な連携
- (5) 看護師を強く志望する意欲を持ち学力に優れた入学生の確保

3 学習環境の整備

- (1) 校舎・校地の清掃徹底
- (2) 女子トイレ整備・増設とその他教室・設備の充実

4 学校運営の充実と検証

- (1) 生活指導体制の強化と充実
- (2) 学校生活充実目的の諸調査実施と検証
- (3) 教職員の質の向上

27年度藍野高等学校 教育目標 自己評価 N01

中期的目標	新指導要領に伴い基礎・基本的な学力の定着	
本年度目標	基礎・基本的学力の定着をはかる	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア. 4月末までにシラバスを作成 教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する</p> <p>イ. ベネッセによる基礎力診断テストを活用して生徒たちの学力を把握し、生徒全体の学力向上を図る ・個人面談の複数回実施 ・補習・補講の実施</p> <p>ウ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする</p>	<p>・新指導要領に即しているかを点検</p> <p>・教科研修会に多く参加できたか</p> <p>・ベネッセ診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施</p> <p>・定期考査後の補習充実を行う</p> <p>・長期休暇中の課題・補講を全教科で考慮する</p> <p>・教員主導型でなく、できるだけ、生徒の主体的な参加をさせる</p>	<p>基礎・基本的学力の定着をはかる</p> <p>ア. 4月末までにシラバスを作成 教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する</p> <p>・新指導要領に即しているかを点検</p> <p>作成期日は遅れたが、全教科収集。新指導要領3年目となり、整合性は高い。 来年度は全学年新指導要領による教育課程となり、在宅看護・小児看護・母性看護が新規実施となるので、今年度中からシラバス作成にかかる予定である。出来るだけ早期に全シラバス策定を進めたい。</p> <p>・教科研修会に多く参加できたか</p> <p>今年度新人が入り、多くの研修会に参加できた。また、夏期休暇中の研修会には、全教科参加し、それ以降の教科指導に生かした。これからも積極的な参加を進めたい。</p> <p>イ. ベネッセによる基礎力診断テストを活用して生徒たちの学力を把握し、生徒全体の学力向上を図る</p> <p>・個人面談の複数回実施</p> <p>・補習・補講の実施</p> <p>・ベネッセ診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施</p> <p>英数国の模試を1,2年生は年間4回、3年生は2回実施した。その結果の分析の一助としてベネッセ担当者による模試結果の活用法について校内研修を行った。担任による個々の生徒の面談で、学習習慣形成や性格分析を踏まえての指導に役立つことを意図した研修であった。 しかしながら、まだまだ十分にできているとは言えないので、引き続き研修を行い、学習指導を組織的・計画的に行っていききたい。学級の雰囲気が学習状況に大きく影響を与えることを考え、学級運営の方法についての互いの研鑽も深めたい。</p> <p>・定期考査後の補習充実を行う</p> <p>1・2学期それぞれの期末考査での成績不良者(39点以下)に対して、学期末で忙しい中、各教科で各4日間の補習を実施した。大方の生徒は参加して少しは学力向上への意欲を喚起できたと思われる。 ただし、参加しなかった極少数の生徒に対して、家庭への働きかけを強めるとともに、本校へ進学を決意したころを思い出させ、将来への道を自身でしっかり考えさせる指導を強めた。 成績不良者をまず出すことのないように、成績不振者への早期からの計画的な働きかけを行いたい。 将来的には、成績不振者だけでなく、4年制大学を目指せるような成績上位層に対しても補習・補講を行いたい。そのためにも、定期考査後、解答分析を行うなどの学力分析を迅速に効果的に行う必要がある。</p> <p>・長期休暇中の課題・補講を全教科で考慮する</p> <p>長期休暇中の課題・補講を全教科で検討していただいたが個々の事情のため、実施できなかった教科も出た。課題の効果について共通理解したうえで教員の意識を向上させ、全教科での何らかの実施へと運びたい。 また、来年度の新入生に対しては入学前課題として、英数国理社5教科問題集をさせることとした。また、教職員数が増加するので、長期の課題点検、課題を効果的かつ計画的な進行を期待したい。</p> <p>ウ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする</p> <p>・教員主導型でなく、できるだけ、生徒の主体的な参加をさせる</p> <p>毎朝、各学年とも朝学習を行った。1年生では、計算力・表現力を養成する内容のものを中心に行った。次年度は生徒が主体的に参加できるような工夫をしたい。2年生では、少しずつではあるが正解解説を生徒が行うように指導することができた。3年生は輪番制で生徒に准看問題の解説を行わせた。 これからも学年進行で生徒が主体的に学習する形態を進め、自学自習できる能力を高めたい。また、朝学習の一環として、読書を行うなどの検討も行いたい。</p>

27年度藍野高等学校 教育目標 自己評価 N02

中期的目標	准看護師資格試験合格者 100%連続達成	
本年度目標	准看護師資格試験合格者 100%達成	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通しての計画的な受験対策を行う</p>	<p>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身につけさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>2年 自己学習力の強化を狙い解答の復習を徹底し専門科目の正解率 60%以上を目指す</p> <p>3年 集中的な弱点克服学習を行い、資格試験合格 100%を目指す</p>	<p>准看護師資格試験合格者 100%達成</p> <p>ア. 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通しての計画的な受験対策を行う</p> <p>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身につけさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>朝学習の内週一回は基礎看護技術の問題を解かせ、長期休暇では准看問題の課題を与える等学習習慣の定着を図った。基礎看護問題の正解率は 76%であった。来年度はさらに高い率の目標設定を行いたい。また、上位の生徒に対しては 100%の完答を求めるなど能力に応じた目標設定を行わせたい。</p> <p>2年 自己学習力の強化を狙い解答の復習を徹底し、専門科目の正解率 60%以上を目指す</p> <p>単に看護の教科だけでなく、すべての教科において、看護に関連する分野への関心を持たせ、自己学習の助けとさせた。准看模試実施後、徹底した復習を行った。特に、自己学習を進めやすい基礎看護全範囲の試験・復習を徹底した。朝学習ならびに定期的な補講の効果が認められた。専門科目の正解率は大半の生徒が 60%以上を達成した結果、平均正解率は 75%となった。次年度も中だるむことなく指導を進めたい。</p> <p>3年 集中的な弱点克服学習を行い、資格試験合格 100%を目指す</p> <p>朝学習については、1学期から毎日、准看問題を解かせ、当番生徒が解説をしていく中で、明確となった弱点分野を学習し、不明な個所は教員が補講を行った。長期の看護実習終了後は毎週過去の准看護師試験を解かせ、本番の試験に慣れさせた。また、マークミスをした生徒に対して丁寧に指導することにより、模擬試験のマークミス激減につなげ、准看護師試験 100%合格を確実にした。</p> <p>ただ、早期の段階で、生徒全員が自己学習リズムを確立できるよう、さらに効果的な指導法を確立したい。</p>
<p>イ 模擬テスト結果により習熟度別グループに分けての効果的な補習</p>	<p>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位群が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</p> <p>・80%以上得点できる生徒が 1/3 を超えられるか</p>	<p>イ. 模擬テスト結果により習熟度別グループに分けての効果的な補習</p> <p>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位群が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</p> <p>今年度は模試の点数でのグループ分けを行わず、希望者全体に長期休暇を利用した補講講義を行った。上位群で自己学習のリズムを確立できた生徒については自力学習を徹底させ、下位群の生徒に対しては、講義を最後まで継続して受けさせ、学力底上げにつなげた。これからも、自力学習の能力育成への計画的な指導を行いたい。</p> <p>・80%以上得点できる生徒が 1/3 を超えられるか</p> <p>最終の模擬テストでは 70%以上取得の生徒が 1/3 を超えたが、さらに 10%アップするためには、1,,2 年生の段階から、意識して自己学習のリズムを身に付けさせることが必要と考え、取り組みたい。</p> <p>そのために今年度と同様に引き続いて、業者主催の准看模試を校内で実施、意欲付けを行いたい。また、本試験直前の 1・2月に、学習到達度の低い 3年生に対しての放課後集中講義は継続していきたい。</p>
<p>ウ 看護実習の時間確保のための関係医療機関との密な連携</p>	<p>・関係実習機関に迷惑をかけることがなかったか</p>	<p>ウ 看護実習の時間確保のための関係医療機関との密な連携</p> <p>・関係実習機関に迷惑をかけることがなかったか</p> <p>主事を主とした教員が関係医療機関を密に訪問し、連携を深めるとともに、生徒全体の実習態度が向上し、迷惑をかけることはなかった。体調不良により、途中で病院実習を取りやめる生徒も出たが病院担当者との密な連絡で迅速に対応できた。前記に示すように、実習補習については関係医療機関より、大きなご協力を得ることができ、感謝している。</p> <p>生徒定員増加により、実習生の員数が増え、一層の計画性が求められる。また、新規、実習協力機関の開拓に努めたい。</p>
<p>エ 看護に関するレポート・小論文の書き方指導の徹底</p>	<p>・実習機関の指導者に満足していただけるレポートだったか。</p>	<p>エ 看護に関するレポート・小論文の書き方指導の徹底</p> <p>・実習機関の指導者に満足していただけるレポートだったか。</p> <p>文章作成が苦手な生徒が多く、特にレポートを欠けない生徒については、個人指導を行った。2年生では国語科教員の特別授業・藍野短大からの出前講義を受けるなど、多方面からの指導を強めている。また、他教科でも意識して授業内に論文作成の指導を含めている。来年度からは、論述力・表現力養成を全学挙げて取り組むための教材を導入したい。</p>

27年度藍野高等学校 教育目標 自己評価 N03

中期的目標	学習環境の整備	
本年度目標	安全で快適な学習環境の整備を行う	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア 校舎・校地の清掃を徹底する</p> <p>イ 所持品の管理・準備物の点検・防犯のために生徒個人ロッカーを整備する</p> <p>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</p> <p>エ 計画的に教室・設備の充実を行う</p> <p>オ 定員増加もあり、女子トイレ増設を企画する</p>	<p>・1年生を中心に全教職員で清掃区域を担当し、指導を徹底できたか</p> <p>・更衣室・各教室に鍵をかけることのできるロッカーの整備が進んだか</p> <p>・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか</p> <p>・教室・設備の不備を素早く見出し、関係部署に連絡を確実に行えたか</p> <p>・生徒に施設・設備保全のための指導を行えたか</p> <p>・教室・設備の具体的な充実計画を検討する</p> <p>・中長期計画の中におこむとともに他の解決策はないか検討する</p>	<p>安全で快適な学習環境の整備を行う</p> <p>ア 校舎・校地の清掃を徹底する</p> <p>・1年生を中心に全教職員で清掃区域を担当し、指導を徹底できたか</p> <p>看護実習時の看護教員・出張その他で担当区域に教員がつかないこともあったが、おおむね立ち合い監督が、できた。基本的に、生徒は自発的に清掃を行った。ただ一部清掃から抜け出す生徒についての指導を担当中に全教員で強めたい。</p> <p>イ 所持品の管理・準備物の点検・防犯のために生徒個人ロッカーを整備する</p> <p>・更衣室・各教室に鍵をかけることのできるロッカーの整備が進んだか</p> <p>整備を進め、全生徒に更衣室・並びに教室の個人用施錠付ロッカーを用意できた。また、防犯目的で各階廊下にカメラ設置を行った。定員増のため、在籍生徒数が増加するのでさらに整備拡充を進めたい。</p> <p>・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか</p> <p>全生徒にロッカーを貸与した上で、使用方法を教え、所持品の自己責任で自己管理の意識醸成を徹底した。その結果、前年と比較して盗難件数が減少し、配置前の1学期に多かった所持品紛失の訴えが少なくなり、防犯意識も高まった。しかしながら、まだまだ鍵の管理体制が十分とは言えないので、教職員の意識付けとともに防犯指導を強めていきたい</p> <p>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</p> <p>・教室・設備の不備を素早く見出し、関係部署に連絡を確実に行えたか</p> <p>事務室職員で毎朝の施錠チェック実施時に点検し、教室内での不備については定期的に教員と連携して行っている。生徒からの申し出も加えて、関係機関に連絡し、対応している。しかしながら、校内職員で対応可能な蛍光灯交換については十分といえない。教員に授業時での点検を意識付け、素早く対応できる体制としたい。また、老朽化の部分もあり、中長期計画に基づき、施設整備を行っていききたい。</p> <p>・生徒に施設・設備保全のための指導を行えたか</p> <p>生徒集会等で一般的指導を行っている。ただ、女子比率の高い衛生看護科なので器物破損は非常に少ない。関与が判明した個々の破損については、しっかりと指導を行っている。器物破損は犯罪行動であるとの指導はさらに徹底したい。</p> <p>エ 計画的に教室・設備の充実を行う</p> <p>・教室・設備の具体的な充実計画を検討する</p> <p>施設・設備については中長期計画に基づく校舎の建て替えを念頭に置き、既存の施設・設備の改修計画を立てることができた。閉鎖した男子寮の有効活用を推進するとともに改修計画に基づき整備を行う。教室数の確保を最優先とし、その他特別教室を含めた校舎の建て替え計画案を早急に提示、実行にかかる必要がある。</p> <p>オ 定員増加もあり、女子トイレ増設を企画する</p> <p>・中長期計画の中におこむとともに他の解決策はないか検討する</p> <p>喫緊課題でもあり、中長期計画での増設はもとより、既存施設の改修も含め、計画している。改修については、見積書も取れており、次年度、計画的に進める。</p>

27年度藍野高等学校 教育目標 自己評価 N04

中期的目標	生活指導の充実	
本年度目標	基本的生活習慣とマナーの確立と自主性・主体性の伸長	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア 機会を捉えてはあいさつの習慣化をはかる</p> <p>イ 遅刻・早退・欠席をなくすために、意識付けを行うとともに家庭連絡を密に行う</p> <p>ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で指導を行う</p> <p>エ 委員会活動・学校行事を通して生徒の協力体制を組ませることにより、責任感を育成し、自主・主体的な行動を醸成する</p>	<p>・実習だけでなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか</p> <p>・バス遅延も見越しての早朝登校ができていますか</p> <p>・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか</p> <p>・その学年の前年度に比べて遅刻数が減少しているか</p> <p>・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか</p> <p>・生徒会・委員会との連携を計画的に行うことができたか</p> <p>・企画・運営に生徒会役員・委員会を積極的にかかわらせ、学校行事を成功させたか</p>	<p>基本的生活習慣とマナーの確立と自主性・主体性の伸長</p> <p>ア 機会を捉えてはあいさつの習慣化をはかる</p> <p>・実習だけでなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか</p> <p>生徒登校時の指導、職員室訪問時の生徒指導等、機会を捉えての指導を重ねている。その結果、以前にもまして挨拶できる生徒は増えているが、教員に対して適切な言葉使いができない生徒がまだまだ存在する。</p> <p>教員の姿勢が、生徒に反映することを意識づけ、全教職員が一致した積極的な働きかけを行い、生徒が自主的に適切な言葉使いで挨拶ができるように日常的に効果的な指導を行いたい。</p> <p>イ 遅刻・早退・欠席をなくすために、意識付けを行うとともに家庭連絡を密に行う</p> <p>・バス遅延も見越しての早朝登校ができていますか</p> <p>雨天時スクールバスの発着時刻の遅れにより、遅刻となる生徒は昨年度よりは減少しているがやはり多い。</p> <p>前夜の天気予報にも留意させ、雨天が予想される日は特に早く登校する等の指導を深めたい。</p> <p>・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか</p> <p>教員の5分前行動の意識はしっかりとついているとはいえない。次年度以降も意識づけを強めたい。</p> <p>・その学年の前年度に比べて遅刻数が減少しているか</p> <p>翌日の準備を前日に行うとともに余裕を持った登校を呼びかけ、前年度より大きく遅刻数は減少した。</p> <p>引き続き、毎日の遅刻管理による個別指導を行う。学級ごとの遅刻日数を担任だけでなく学年団との共通理解を行い、遅刻数減少に結び付けたい。</p> <p>ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で指導を行う</p> <p>・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか</p> <p>新人研修等・各種の研修会には積極的に参加できたが、残念ながら、研修伝達・共通理解の場は少なかった。</p> <p>生徒状況の情報交換は進み、協力しての適切な生徒指導に結びつくようになっている。</p> <p>研修会での資料を配布し、簡単な紹介をする場を職朝・教員会議等の場で確保したい。職員会議等を利用して身だしなみ指導の学年の温度差は可能な限り無くしたい。</p> <p>また、共通理解を受けて教職員個々のレベルアップを図る必要がある。</p> <p>エ 委員会活動・学校行事を通して生徒の協力体制を組ませることにより、責任感を育成し、自主・主体的な行動を醸成する</p> <p>・生徒会・委員会との連携を計画的に行うことができたか</p> <p>体育祭では、早くから計画的に取り組み、生徒主体で行うことができた。生徒会役員だけでなく、各委員会の役割分担を行うことで連携もできた。新入生歓迎会・ハロウィンパーティは生徒会主催で実施できた。</p> <p>来年度は新しく高校独自の文化祭を10月末に実施するが、それに向けて教員と生徒会・各委員会との連携を密にし、計画的に進め成功させたい。</p> <p>・企画・運営に生徒会役員・委員会を積極的にかかわらせ、学校行事を成功させたか</p> <p>今年度、遠足・芸術鑑賞など新しい行事を組み入れたが、生徒をかかわらせる余裕がなかった。体育祭・あいの祭・全校朝礼・さまざまな生徒会行事については生徒が積極的に働く場面は増加した。</p> <p>まだまだ生徒に関与させる余地はあり、教員自身の指導力向上にも結び付くことも考え、生徒の協力体制を充実させたい。</p>

平成28年度 藍野高等学校 学校目標

1 めざす学校像

高等学校卒業生として必要な基礎基本的な科学知識・一般教養を身に付けさせるとともに准看護師養成校としての立場から、看護に関する基礎基本的な知識と技術を習得させ、看護の本質と社会的な意義を理解した心優しい職業人としての資質育成を行う。

2 中期的目標

1 基礎基本的な学力の定着

- (1) 指導要領による教育課程の検証
- (2) ベネッセによる基礎力診断テストの実施と考察
- (3) 個人面談の複数回実施
- (4) 長期休暇中の補習と放課後の希望者による補講
- (5) 基礎教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施
- (6) 校外で実施される教員研修への参加奨励

2 准看護師資格試験合格者 100%達成

- (1) 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施
- (2) 模擬テスト結果を参照した習熟度別グループ分けによる効果的な補習
- (3) 看護に関するレポート・小論文の作成指導の徹底
- (4) 関係医療機関との密な連携
- (5) 看護師を強く志望する意欲を持ち学力に優れた入学生の確保

3 学習環境の整備

- (1) 校舎・校地の清掃徹底
- (2) 女子トイレ整備・増設とその他教室・設備の充実

4 学校運営の充実と検証

- (1) 生活指導体制の強化と充実
- (2) 学校生活充実目的の諸調査実施と検証
- (3) 教職員の質の向上

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望
<p>保護者アンケート全般について</p> <p>一昨年度(26年度)より、毎年度6月に、保護者に対して同設問で学校評価アンケートを実施し、結果を分析した。ことに今年度は主に昨年度を評価して考えてくださいますようにお願いした。</p> <p>全体回収率は、26年度 71.3% 27年度 78.0% 28年度 80.1%と、年を重ねるごとに高まっている。</p> <p>回収率を学年ごとに分析すれば、1年生は新鮮味もあるのか、最も高く、2、3年は大きく低下している。ただ、3年生になると進路を控え、学校に対する関心は少し高まるようである。</p> <p>1年保護者 75.9%→84.0%→91.1% 2年保護者 68.6%→70.0%→77.6% 3年保護者 69.3%→77.6%→70.5%</p> <p>「分析」</p> <p>今年度はアンケートを郵送ではなく、封筒に入れ、生徒を通じての手渡しの手法で行ったため、回収率が低くなるのではと懸念したが、予想を裏切り、回収率は高かった。また、回答内容も施設・設備の件を除いては、肯定的な回答の方が多かった。学年でいえば、通年して、現2年生の保護者が最も関心度が高いと感じられる。</p> <p>I 特色や方針の明確化について</p> <p>Q1 藍野高等学校からの各種案内文書・ホームページ・保護者会等の機会において、学校の特色や方針を明確に示すことができていると思いますか?</p> <p style="text-align: right;">%で表示 0内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 30+52(26+54) 余り 7(5) 否定 0(0) 2年 肯定的 25+53(35+45) 余り 6(9) 否定 3(2) 1年 肯定的 24+59(38+48) 余り 5(6) 否定 1(1)</p> <p>「分析 I」</p> <p>近年、本校の教育課程の特殊性について入学前に説明を十分行い、本校の教育方針を理解の上、入学いただき、少しずつではあるがホームページの充実に努めたため、肯定的な意見は圧倒的に多い。しかし、少し低迷の傾向がみられているので、行事や実習についての広報を保護者にわかりやすく丁寧に行うことを心掛けたい。</p> <p>教職員のアンケートからは、今年度大幅に改定した学校案内が大きく支持されている。教職員からは肯定的回答が95%以上であり、努力を評価したい。</p>	<p>アンケートの表示</p> <p>肯定的 A できている+B ほぼできている 余り C あまりできていない 否定 D できていない</p> <p>A氏より</p> <p>保護者アンケート7の実施に関しては、保護者の率直な意見が出やすいため、学校の改善にとっても効果的で望ましいと考えます。</p> <p>回収方法も、生徒を通じてのほうが保護者としても提出責任を感じやすいので、とても良い方法だと思います。</p> <p>B氏より</p> <p>藍野高校の保護者は高校に対する関心が大変高いので、アンケート等、学校からの調査等に積極的に対応してくれると思います。</p> <p>C氏より</p> <p>3年保護者会で藍野短大の説明がされるのだが、参加者数が減少しているのは、短大にとって良い意味なのかどうか。進路についての不安は解消されているのかどうかを、短大に係するものとして考えたい。</p> <p>A氏より、</p> <p>全体的に高く評価されており、保護者も満足している結果だと思います。</p> <p>学校サイドの分析にも挙げられていたように行事、実習についての広報は、どの保護者も興味を示しやすい内容だと考えるので取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>B氏より</p> <p>わたしもたびたびHPの閲覧をさせてもらっています。更新頻度が高ければ、学校の認知度も上がりますので、なお一層の更新を期待しています。日頃のささいな様子も見てみたいと思います。</p> <p>C氏より</p> <p>80%以上の肯定的な評価は、学校や教職員の方々の努力と「見せるための工夫」があつたことと思う。</p> <p>D氏より</p> <p>少し低迷の傾向とはどういうことか。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望
<p>II 危機管理や安全対策について (生徒への危機管理教育・安全指導・学校全体のセキュリティについて)</p> <p>Q2 学校は危機管理や安全対策に努めていると思いますか? %で表示 〇内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 20+48(24+38) 余り 17(14) 否定 0(0) 2年 肯定的 27+40(21+46) 余り 10(14) 否定 1(5) 1年 肯定的 26+56(24+44) 余り 1(6) 否定 1(0)</p> <p>「分析 II」 26年度に、生徒用個人ロッカー設置・監視カメラ5台の設置を行い、大幅に危機管理対策を推進した。また、全校朝礼時、各学活等で、危機管理、安全についての講話を随時に行っている。学院で警備員の巡回も増やされ、安心感が養成されていることも大きい。 教職員からの提言では、施錠の確認、鍵の管理の自戒の言葉が多かった。</p> <p>III 教職員の対応</p> <p>Q3 学校に電話をかけられたとき、あるいは来校されたときに、教職員の対応は適切であると思いますか? %で表示 〇内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 50+39(59+33) 余り 4(3) 否定 2(3) 2年 肯定的 59+32(56+39) 余り 3(0) 否定 3(0) 1年 肯定的 63+27(63+29) 余り 5(1) 否定 0(1)</p> <p>「分析 III」 教職員の対応については毎年評価が高いが、昨年と比べると少しく低迷。慣れないかどうか、指導が生徒や保護者の気持ちを損ねている案件があったのか反省したい。教職員自身の評価はある程度できているが74%、否定の回答が10%であり、もう一度振り返りが必要である。</p>	<p>A氏より 施設が広く、多岐にわたる高等学校では、物的、人的な充実は勿論であるが、想定される危機へのシミュレーションなどにより、教職員や生徒の意識向上を図ることも重要かと思う。</p> <p>B氏より アンケート結果で、学校自体のセキュリティに対し、2、3年生で30%近くの方の評価が低いのが気になります。高校のみではなく藍野学院の敷地内には様々な関連施設や、バスの出入りもあります。警備員の方が入り口付近に配置されていても侵入できる場所はたくさんあります。女子が多い学校でもあり、寮もあるため、敷地の入口(正門)のみではなく、校舎付近にも警備員の方が必要ではと考えます。</p> <p>C氏より 私としては、学校は十分よく対策されていると思います。</p> <p>A氏より 私自身が実際、事務室に電話した時の対応は迅速で素晴らしかったです。</p> <p>B氏より 私の意見としては、いつも丁寧で適切に対応していただいているので、否定的な回答をされた方に、具体的にどのような場面でそう感じられたのかという意見があれば、対策もしやすいと考えます。 しかし90%近くの方が肯定的な評価であるため、対応は十分適切だと考えます。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望
<p>IV 施設・設備等の教育環境の充実について</p> <p>Q4 学校は、施設・設備等の教育環境の充実に努めていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 19+53(21+48) 余り 11(15) 否定 8(5) 2年 肯定的 20+28(27+51) 余り 27(13) 否定 16(7) 1年 肯定的 22+57(29+45) 余り 13(12) 否定 0(4)</p> <p>「分析 IV」 昨年度1学級増、さらに今年度1学級増となり、全学年3学級編成となったため、自由に使用できる空間が皆無となり、施設・設備の不十分さはきわだってきている。また、昨年秋の体育館での経験から特に新2年生の体育館設備についての不信感は大きなものがあると推察される。法人の協力も得て、トイレ設備は改善・充実されているがブース数の増加までには至れていない。学舎・設備の老朽化と狭隘感は否めないが、法人の協力のもと長期計画で取り組みたい。他県の看護高校からの見学時、実習室に感嘆されていたが、保護者の方も実習施設の充実については評価されているのではないかと考える。</p> <p>V 保護者との連携や情報発信について</p> <p>Q5 学校は、保護者との連携や情報発信に努めていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 30+44(19+56) 余り 11(10) 否定 6(5) 2年 肯定的 26+50(33+47) 余り 11(16) 否定 6(2) 1年 肯定的 21+51(29+45) 余り 15(13) 否定 0(1)</p> <p>「分析 V」 今年度、緊急時の連絡用にフェアキャストを導入したが契約率は1,2年で95%を軽く超え、後残り少ないためか3年生は90%に届かなかった。その効用が認知されるのにはもう少し時間がかかるようである。もともと本校は行事が少ないので、ホームページへのトピックス掲載は多くすることはできないが、学年や学級通信の発行回数を増やすことは可能である。 教職員は多忙な中、努力しているようで、アンケートでは95%が肯定的にとらえている。</p>	<p>A氏より 全学年が集まれる場所が、例えば体育館など高校独自で必要と思われる。</p> <p>B氏より 設備に関しては、一般に私立高校はきれいで充実しているというイメージがあり、藍野高校も開校10年ほどと聞き、まだ新しく当然整っていると思ってしまいがちです。リフレや体育館を見ると生徒・保護者も不満で評価が低くなってしまってもやむをえないかと考えます。 実習設備においては、評価も高いようで充実しているとは思いますが、看護科とはいえども高等学校であるので、それなりの設備は整えて欲しいという思いが持たれていると考えます。</p> <p>C氏より 今日はしっかり見せていただきます。生徒たちから不便や不都合の指摘がないのであれば学校の計画に従って進められればよいと思います。</p> <p>D氏より 体育館での経験とはどんなことでしょうか。対策は済まされたのでしょうか。</p> <p>E氏より 施設・設備については学校の長期計画に基づいて粛々と計画的にお願いします。トイレの改修等、緊急の課題に取り組まれたことに感謝したいです。</p> <p>A氏より フェアキャストの導入など、努力の跡が見られます。また、その契約率の高さにも驚いています。</p> <p>B氏より 情報発信については、文書等でしっかりと伝えられているため、アンケート結果からも満足度は高いと考えます。 フェアキャストについてもほとんど使用されるケースがないので、どのように活かされるかは不明ですが、契約しているだけでも何かあれば連絡が入るといった安心感が得られ、評価は高いと考えます。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望
<p>VI 授業の工夫について</p> <p>Q6 授業の内容や指導方法に、工夫がされていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 26+52(19+50) 余り 4(6) 否定 4(6)</p> <p>2年 肯定的 25+46(28+44) 余り 3(9) 否定 7(5)</p> <p>1年 肯定的 19+45(21+38) 余り 1(5) 否定 0(4)</p> <p>「分析 VI」</p> <p>年度を追って少しずつ向上していると認められる。校内の状況の落ち着きとさらなる若手新入教員が与えられる刺激の効果は否めない。今年度、看護教育研究委員会を立ち上げ、二ヶ月に一回の授業研究を定例化した。また、藍野短大との間で看護教員同士の打ち合わせ会も開始した。</p> <p>教育課程が密なため、時間割の余裕がなく、なかなか一般教科での授業研修を目指した授業公開の機会が持ち得ていないので工夫していきたい。また、長期休暇中の教育課程研究会には全教科参加している。新しい試みとして、今年1年保護者懇談会の前に授業参観を行ったが好評であった。教職員のアンケートでは組織的研修は否定と答えるものの個々の研究・工夫は行っているとしている。ただ、生徒に対して行った授業アンケートの結果を見る限り、生徒の方がシビアな眼を持っているようである。</p> <p>VII 生徒の悩みや問題について</p> <p>Q7. 学校は生徒の悩みや問題に対して適切に対応できていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 26+41(40+27) 余り 10(11) 否定 10(6)</p> <p>2年 肯定的 21+41(35+36) 余り 10(16) 否定 7(4)</p> <p>1年 肯定的 23+41(21+41) 余り 5(5) 否定 0(1)</p> <p>「分析VII」</p> <p>肯定的な回答が多い。本校の教職員は生徒の体調や出席状況の把握を心掛け、小まめに声掛けを行い、面談を積極的に行い、保護者との連絡も密に行っている成果と思われる。また、スクールカウンセラーとの相談件数も年を重ねることに少しずつ減ってきていることも、生徒の人間関係が穏やかになりつつあることを示していると思われる。</p> <p>1年生の保護者の「わからない」が特に Q6 と Q7 で多い。入学してからの期間が短いため、まだ悩み事に遭遇しておらず、進路の悩みにもほど遠いからだと思われる。3年生は進路について悩む時期でよく相談をしているようである。</p> <p>教職員のアンケートからは全員が「ほぼ」を含め、できていると答えている。が、生徒のアンケートからは優しい先生が評価されている中で、「先生は一方の話だけ聞いて」と不公平感を募らせている生徒も居る。注意を喚起したい。</p>	<p>A氏より</p> <p>技術の習得を目指す学校では、これからの学習のキーワードであるアクティブラーニングや協同学習を授業でどう仕掛けておられるのか興味があります。ぜひ参加させてください。</p> <p>B氏より</p> <p>教師も「学ぶ者としての姿勢」が大切と思います。また、最近の教育についてはどうですか。SNSの影響はどうなのでしょう。教えてください。</p> <p>C氏より</p> <p>授業の工夫については、保護者として、実際に見て評価するという機会が無いに近いので、この質問には答えにくく、回答も参考になりにくいのではと思いました。</p> <p>学校サイドの分析にあったように生徒からの意見が生の声であり、先生方も対応しやすいのではと考えます。</p> <p>D氏より</p> <p>授業を直接受ける生徒の意見に耳を傾けて必要な対策・改善を期待します。</p> <p>A氏より</p> <p>悩み問題に対してはとても難しい年代であるため、先生方も苦労されていると思いますが、これだけ肯定的な意見が出ているということは生徒たちも満足しており、理想的だと考えます。</p> <p>藍野高校は看護科の先生方も多く、人の心に寄り添う教育をたくさん受け、実際に患者さんへ提供するという経験をされた方々なので子供を安心して任せられます。</p> <p>生徒アンケートで優しい先生が評価されてしまうのはどうしても避けられない事だと思いますが、厳しい先生がいないと気が緩んで目指すナースには届かないと思うのでバランスが難しいとは思いますが、先生方には頑張ってください。</p> <p>B氏より</p> <p>「進路=人生の選択」となる高校生の悩みや問題は多岐多様で先生方も大変だと思います。</p> <p>C氏より</p> <p>大変良くやっていただいております。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望																																										
<p>VIII 高校生の服装やマナー等について</p> <p>Q8.藍野高等学校生の礼儀や挨拶ならびに頭髪・服装等身だしなみはきちんとしていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定的</td> <td>22+59(31+45)</td> <td>余り</td> <td>9(13)</td> <td>否定</td> <td>4(8)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定的</td> <td>35+48(33+51)</td> <td>余り</td> <td>10(12)</td> <td>否定</td> <td>4(2)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定的</td> <td>47+39(37+53)</td> <td>余り</td> <td>4(5)</td> <td>否定</td> <td>0(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 VIII」 2・3年生で8割、1年で9割肯定的に捉えられている。年度ごとに少しずつ更に良くなっている。また、上級学年になると気の緩みが出てくるものであるが、些少に終わっている。これまでの指導の成果と思われる。生徒たちのアンケートからは、厳しい指導に対する不満が記入されている。教職員1割はまだ不十分ととらえているが、大切な指導でもあり、指導の歩調を揃えて、粘り強い指導を継続したい。</p> <p>IX 清掃や整理整頓について</p> <p>Q9 学校は清掃や整理整頓が行き届いていると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定的</td> <td>45+44(42+41)</td> <td>余り</td> <td>0(5)</td> <td>否定</td> <td>0(2)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定的</td> <td>36+50(39+50)</td> <td>余り</td> <td>8(0)</td> <td>否定</td> <td>2(0)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定的</td> <td>41+38(44+36)</td> <td>余り</td> <td>4(1)</td> <td>否定</td> <td>1(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 IX」 本校では1年生が全員清掃で学級の教室以外の全領域を清掃している。清掃・美化に対する意識が、8→9→10期と期が下がることに鈍化しており、その上に、上級学年は自分たちが、清掃していたときと比べてみるためか、どの学年も肯定的意見が少しずつ減少している。教職員からも余りが16%あり、再度気を引き締めなおして清掃・美化の指導を強めたい。</p>	3年	肯定的	22+59(31+45)	余り	9(13)	否定	4(8)	2年	肯定的	35+48(33+51)	余り	10(12)	否定	4(2)	1年	肯定的	47+39(37+53)	余り	4(5)	否定	0(0)	3年	肯定的	45+44(42+41)	余り	0(5)	否定	0(2)	2年	肯定的	36+50(39+50)	余り	8(0)	否定	2(0)	1年	肯定的	41+38(44+36)	余り	4(1)	否定	1(0)	<p>A氏より 近隣住民としては、良く守られていると思います。</p> <p>B氏より 学校を訪問したときなど、生徒の皆さんが気持ちの良い挨拶をしてくれるのでうれしく思いました。気づいた限りでは服装もきちんとしていました。</p> <p>C氏より 保護者評価も高いように、一般の高校生レベルと比較すると指導が行き届いている結果と考えます。 生徒にとっては「厳しい」と不満があるようですが、自分たちが目指す世界にまず必要となってくる部分であることも認識させる必要があるので、ぜひこのまま続けていただきたいと考えます。</p> <p>A氏より 清掃・美化の指導、これからもよろしく願います。</p> <p>B氏より 保護者としては学校に足を運ぶことが少ないので評価しにくいと思いますが、参観等で不快な思いをしていないという結果が、この評価につながったと考えます。</p>
3年	肯定的	22+59(31+45)	余り	9(13)	否定	4(8)																																					
2年	肯定的	35+48(33+51)	余り	10(12)	否定	4(2)																																					
1年	肯定的	47+39(37+53)	余り	4(5)	否定	0(0)																																					
3年	肯定的	45+44(42+41)	余り	0(5)	否定	0(2)																																					
2年	肯定的	36+50(39+50)	余り	8(0)	否定	2(0)																																					
1年	肯定的	41+38(44+36)	余り	4(1)	否定	1(0)																																					

学校評価アンケートの結果と分析 [平成28年6月実施 保護者アンケートを中心に]	学校関係者評価委員会からの意見・要望
<p>Q10 進路に関する指導や面接、情報提供等が十分に行われていると思いますか? %で表示 〇内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 17+52(20+39) 余り 18(17) 否定 4(7) 2年 肯定的 13+35(21+49) 余り 11(12) 否定 6(2) 1年 肯定的 16+35(10+29) 余り 1(5) 否定 0(2)</p> <p>「分析 X」 1年生の保護者はそのまま全員短大進学を期待して入学を決めたため、保護者の関心は薄く、毎年1年生の5割近くがわからないと答えている。26年(5期生)までは本校卒業生は希望すれば最後には短期大学部に100%入学できたため、進路に関する指導や面接、情報提供等については、特に意識されることはなかったが、昨年度より、他の進路についても積極的に情報を求め、請求に応じて教えられるように準備はしているが、本校の教育課程上、通常の大学進学能力の形成は難しい。システムとして学歴面からも資格面からも短期大学部への進学が推奨されるのは言うまでもないが、生徒自身が能動的に短期大学への進路を求めてしっかり学習するよう指導したい。</p> <p>Q11 生徒は学校行事や生徒会行事に満足していると思いますか? %で表示 〇内は昨年度</p> <p>3年 肯定的 24+35(3+45) 余り 24(25) 否定 13(10) 2年 肯定的 8+43(21+33) 余り 18(23) 否定 23(21) 1年 肯定的 17+54(13+50) 余り 10(11) 否定 3(7)</p> <p>「分析 XI」 教職員のアンケートでもほぼ生徒が満足していると捉えているのは70%。保護者からは肯定的意見がようやく5割と不評である。職業高校の現実として時間数の制限もあり、全学年が学校行事にかかる日数は少なく、満足度を上げられるような行事の構築は難しい。目的を同じくする仲間としてしっかり学習したことが将来楽しい思い出となることを期待したい。生徒のアンケートからは60%が、学校を楽しみ、8.5%が楽しくないと答えているのは救われる。</p> <p>アンケートの表示 肯定的 できている+ほぼできている 余り あまりできていない 否定 できていない</p>	<p>A氏より 中学校教員や世間一般にも看護系学校の体制は周知されていない。現在の保護者・藍野高校を考えている中学生の保護者には、より基本的な情報が必要なのではないでしょうか。</p> <p>B氏より 1年生・2年生については、まだ意識的に関わっていないため、低い評価であると思います。3年生は生徒・保護者とも意識が高くなっているため、評価は参考になると思います。70%近くが肯定的であることは、適切な指導がなされていると考えます。</p> <p>C氏より 短大進学の希望者にとって、奨学金の需給ができるかどうかは大変大きな問題です。今年度も採用人数が減っているように思いますが、短大進学者が100%であるならば、原則、奨学金も希望者には全員もらえるようにしていただきたいと思います。 高校の奨学金もいつからか収入制限が課せられることになり、家庭によっては大変厳しかったと思いました。</p> <p>D氏より 教育課程を変えない限り、大学進学は困難ならば、教育課程を変えますか。</p> <p>A氏より 学校行事に対しては、保護者は、どうしても小中と比べてしまうため、高校の行事が少なく感じてしまうことが、この低い評価につながっていると考えます。高校は社会人になるため、特に藍野高校では看護師になるための準備過程であり、行事は当然少なくなるという理解へ持っていく必要もありますし子供たちが満足であればそれで十分だと考えます。</p> <p>B氏より 行事で育てる生徒の協働意識や社会性などは重要であるが、職業高校では現状ではよいのではと思う。 生徒の自校への誇りや満足感が大切です。その他として 男子寮があれば遠方からでも進学しやすいと思います。いかがでしょうか。</p>